

＜ ASIA GAP/JGAP 認証範囲＞

登録番号: JGAPCBO01、認定番号: P0130

※＜JGAP2022 2023年2月14日より運用開始＞

現行の版はJGAP2022です。旧版であるJGAP2016の初回・更新審査の申請は、2024年2月13日が期限となります。(維持審査は同じ版で受審頂けます。)

* +SAについては、JABの認定範囲外です。+SAを希望の受審者はJGAPもしくはASIAGAP審査を同時に受審する必要があります。

※※ASIAGAPについては以下の点にご注意下さい。

2025年6月25日までに認証されたASIAGAPは、有効期限までGFSI承認が維持されます。

2025年6月26日以降に認証されるASIAGAPは、GFSI承認なしの第三者認証となります。

ASIAGAPの新規・更新審査申込受付は2025年12月末までとなります。また、審査の実施は2026年3月末までとなります。

2028年にASIAGAPは終了予定となります。ASIAGAP認証を終了予定時期まで維持したい場合は、2025年末までに更新審査を申し込むようお願いします。

審査の種類	JGAP2016/ASIA GAP	認証範囲
<u>個別審査</u> 農場における農産物の生産工程の管理状態を審査する。	<u>JGAP2022</u> 日本の標準的なGAPとして必要十分な内容を備える	JGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物 2022
		JGAP 農場用 管理点と適合基準 穀物 2022
		JGAP 農場用 管理点と適合基準 茶 2022
		+SA
	<u>JGAP2016※</u> 日本の標準的なGAPとして必要十分な内容を備える	JGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物 2016
		JGAP 農場用 管理点と適合基準 穀物 2016
		JGAP 農場用 管理点と適合基準 茶 2016
	<u>ASIAGAP Ver.2.3改定第1版※※</u> GFSI ベンチマーク要求事項2020.1に対応	ASIAGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物 Ver.2.3 改定第1版
		ASIAGAP 農場用 管理点と適合基準 穀物 Ver.2.3 改定第1版
		ASIAGAP 農場用 管理点と適合基準 茶 Ver.2.3 改定第1版
		+SA

<u>団体審査</u> 団体による農場統治の状態と、団体に所属する農場における農産物の生産工程の管理状態の両方を審査する。	<u>JGAP2022</u> 日本の標準的なGAPとして必要十分な内容を備える	JGAP 農場用 管理点と適合基準2022 及び JGAP 団体事務局用 管理点と適合基準 2022 +SA(希望する場合)
	<u>JGAP2016※</u> 日本の標準的なGAPとして必要十分な内容を備える	JGAP 農場用 管理点と適合基準2016 及び JGAP 団体事務局用 管理点と適合基準 2016
	<u>ASIAGAP Ver.2.3改定第1版※※</u> GFSI ベンチマーク要求事項2020.1に対応	ASIAGAP 農場用 管理点と適合基準 Ver.2.3 改定第1版 団体事務局用 管理点と適合基準 Ver.2.3 +SA(希望する場合)